

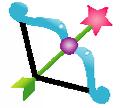
スローライフだより 43

~Think globally, act locally~

第43号
特定非営利活動法人
スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1
TEL/FAX 0985-62-4233
<http://www.slow-life.or.jp>

ありがとう！旧相生橋



(写真提供：貞原信義氏)

行事報告

- | | | | |
|----|-----|------------------------------|----------------------|
| 4月 | 25日 | 生目の杜運動公園円形プロムナード花壇植栽 | マリールゴルド・サルビア |
| | 30日 | 生目小学校田植え前授業 | |
| 5月 | 1日 | 宮崎西小学校田植え前授業 | |
| | 2日 | 生目の杜運動公園はんぴードーム花壇植栽 | マリールゴルド・サルビア・インパチェンス |
| | 11日 | 生目小学校学習田田植え | |
| | 14日 | 宮崎西小学校学習田田植え | |
| | 21日 | 監査会（平成26年度分決算書 事業報告書）・第1回役員会 | |
| | 28日 | スローライフ宮崎第12回通常総会 | |

第12回 スローライフ宮崎通常総会

5月28日（木）に下富吉公民館において、第12回通常総会が行われました。出席者45名（うち委任状出席者8名）でした。来賓として、宮崎市議会議員 前本尚登氏、森太氏に出席頂きました。議長に平原修氏を選出し議事を進行しました。和やかな雰囲気の中滞りなく終了することができました。ご協力ありがとうございました。

- 第1号議案 平成26年度事業報告・収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認について
- 第2号議案 平成27年度入会金・年会費承認について
- 第3号議案 平成27年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について
- 第4号議案 役員選任について



新役員が決まりました！

理事長	長谷川五一	（再）	理事	杉田初男	（再）
副理事長	長嶺 林	（再）	〃	木下和代	（再）
	〃 横山 森雄	（再）	〃	平原修	（新）
理事	谷口 守	（再）	〃	森武美	（新）
	〃 川越 隼吉	（再）	監事	田尻洋紀	（再）
	〃 日高ゆかり	（再）	〃	谷口 直	（再）
	〃 加藤 由明	（再）			

以上の通り理事長1名、副理事長2名、理事8名、監事2名が決定致しました。これから2年間このメンバーで運営にあたりたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

私と橋とのつながり



徒歩を楽しむ会
橋を歩いて渡る会
貞原 信義

鉄橋の技術者として、全国すべての県を訪れる機会にめぐまれた。現役時分に各地の有名・無名、大・小、直接・間接に関わった多くの橋には、それぞれに想いがある。

定年退職後、宮崎に転職し大淀川河畔に移住した。現役時代の会社が架けた宮崎大橋が、渡っている多くの車両と一緒に一生懸命頑張っている姿を、普段眼下に見られるのは不思議な縁で大変幸せなことでもある。夜明けには水鏡に、残り灯りの街が美しく映える。昼間はきらめく流れに、カヌーやボートを漕ぐ若者たちの姿がある。このような様子がマンションの自宅に居ながらにして眺められる。宮崎県の北部にも、中路式の赤いトラスドリブアーチの干支大橋（えとおおはし）や頬杖（ほおづえ）ラーメン型式の上顔橋（かみつらばし）など、各地でそれぞれで頑張ってくれているであろう、懐かしい思い出の橋がある。たまには、逢いに行ってみようかと思ってみたいものである。

宮崎の総合建設コンサルタントへ転職移住した。私は以前から、自動車を運転しない。その会社の上司が運転する自動車の助手席に乗って、技術営業に出かけ、県内の各役所めぐりをしていた。その際に、宮崎では珍しく、道路橋で下路式（構造部分を通り抜ける）ローゼアーチ型式の立派な橋が目にとまった。詳しく調べてみると、昭和29年に完成した銚（びょう・リベット）構造の最後期の、土木遺産的な日向大橋であることが判った。そこで、ぜひ近くで見たいと思った。JR宮崎駅で乗って、間もなく電車の窓外を、目指している橋が過ぎてしまった。「えっ!」。橋の名前に囚われていて、日向市内に架かっているものと勘違いしていたのだ。日をあらためて出かけ、JR佐土原駅で下車した駅前の観光案内地図で場所は判った。しかし橋の名前は示されてなかった。昔、橋は地域の目印であったのだが?途中、地元の人に尋ねたが、日頃利用しながらも「橋の名前」を知らなかった。やっとたどり着いた。その日向大橋は、交通量の増加に伴ってコンクリートの幅の広い新しい橋に架け替えられる計画があり、現橋は解体撤去されることが、すでに決まっていた、広くアピール用のパンフレットも出来上がっていることを知って私は驚いた。私は即座に解体撤去に反対する意思を、各方面に発信した。結果的に、予算不足で現橋をそのまま活用し、不足分の幅の橋を、上流に架け足すことに決まり、現橋は幸いなことに「命拾い」し現在に至っている。

この春、宮崎環状道路の一部、新相生橋が完成し渡り初め式に参加した。旧相生橋は、幅が狭く自転車は危険で、歩道も1m以下で狭かった。自動車が新橋を渡るので、旧橋は、アーチ橋の特有の構造美を楽しみながら、安心して渡られる、そう思ってポタリング（自転車散策）に出かけた。現場について驚いた。「えっ!」。「解体のため通行止め」されていた。大淀川に架かっている多くの橋は、すべて「上路式（構造部分が路面より下）」であるが、旧相生橋は唯一、構造内を渡れる「下路式のランガーガーター3連アーチ橋」である。アーチ橋は一般的に自然な風景の中で変化をもたらす「景観美」が特徴である。東京隅田川などに多く見られる。宮崎市内の将来、景観上の土木遺産的な役割を担って、地域のシンボル・ランドマーク的存在価値が考えられる。それを否定するのは「もったいない!」と考えた。新橋が開通したら、旧橋は慣例で県から市に移管される。市は「維持費がかかる」という当たり前の理由で、受け容れを断った。その結果「解体撤去」が決まったらしい。世界中の「文化遺産は、すべて維持費がかかっている」のである。旧橋を活用保存する方法として生目の運動公園から生目古墳群を経て、平和台公園までの間を「みやざきの歴史と文化が楽しめるコース」とする。コースの沿道に植樹するなど工夫・整備し、旧相生橋上をミュージックライブのステージに。その下の水面に遊戯船などを浮かべ、大淀川河畔の一角を有効活用する。私は市民と観光客と一緒に楽しめる、「新しい宮崎まちづくり」を考え、期待していたのだが・・・。行政は一般的に、一旦、決めたことは、善し悪しに関わらず「絶対に見直ししない」。私は「まちづくりは、新しいものを創るより地域で大切なものを見つけ出し、いかに大切に活用保存するか」が肝要であると考えている。





生目小学校5年生 学習田 田植え事業



4月30日に田植え前授業を行いました。
苗の植え方や生目の農業の事などをお話しました。



5月11日(月) 田植え当日です。
田植えを始める前に注意事項を確認しました。



一列に並んで苗を植えていきました。
今年は昨年度より田んぼが広くなりました。



たくさんのお米が収穫できるように
心をこめて植えました。



宮崎西小学校5年生 学習田 田植え事業



昨年度に引き続き、今年度も大塚台まちづくり委員会
を通じて、宮崎西小の学習田事業の業務委託を頂きました。



5月14日(木) 田植え当日です。
日差しの強い中での田植えになりました。



掛け声をかけて一斉に植えていきました。
掛け声に励まされながら植えていきました。

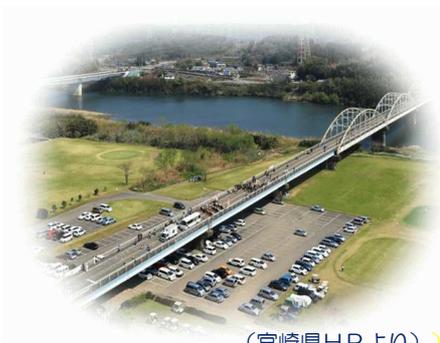


まちづくり委員会の方も田んぼに入り
生徒さんと一緒に植えていきました。

おつかれさまでした！！（旧）相生橋



平成21年度から宮崎県が整備を進めていた「新相生橋」が完成し、平成27年2月10日より通行できるようになったので、生目地区になじみのある「旧相生橋」が引退することになりました。信号待ちの間、ゆさゆさとゆれていたアーチ型の橋。またひとつ幼い頃から慣れ親しんだ風景がなくなるのを感慨深く思います。



（宮崎県HPより）



（写真提供：貞原信義氏）

生目の杜運動公園円形フロムナード

4月から5月の数日をかけて、円形花壇やはんぴドームまわりにマリーゴールド等を植栽しました。



8月～10月の予定

- 8月 下旬 生目の杜運動公園円形フロムナード・はんぴドーム花壇植栽
- 9月 中旬 生目小・宮崎西小学校学習田稲刈り
- 9月 下旬 生目小学校昼食会及び生目社会福祉協議会へのお米の贈呈式
- 10月 10日 めがね供養祭
- 10月 下旬 生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃

委託業務関係

8月～10月	駐車場料金徴収員会議	スローライフ事務所
毎月第1火曜日	花壇管理者会議	スローライフ事務所
毎月第2火曜日	土、日、祝日、キャンプ期間中	駐車場料金収納・送迎車両誘導
※ 駐 車 場		(10:00～18:00)
※ 花 壇 管 理	随 時	

お便り大募集！ 44号(10月発行予定)、45号(1月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。また、写真(返却いたします)も大歓迎！！お葉書やFAXをお待ちしています。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



編集後記



今回のコラム欄は「橋を歩いて渡る会」の貞原信義さんにお願ひしました。新相生橋が竣工し、供用開始されました。旧相生橋は解体撤去されることになり、もうすぐその橋の雄姿も見られなくなります。昭和25年5月に着工された橋はその年の7月と昭和29年の台風で2度、瓜生野側(左岸)が流失、結局、残された跡江側(右岸)の木橋はそのまま使用し、流失した左岸を永久橋とする、奇妙な橋が昭和32年に完工、その時に相生橋と命名されたそうです。本来、橋名はその土地の字名をつけるのが普通であるが、相生とは「互いを生みだす、生かす」という意味。当時木橋と鉄骨トラス式左岸部のゆう合した橋の意味なのか？それとも「生目地区と瓜生野地区を伴に生かす」という意味なのか、ほかに理由があるのか、その橋名の由来は今だ不明のようです。(長谷川)